

第八回適塾講座



大阪大学
適塾記念センター

伝統と革新

—阪神地域と世界市場をつなぐ技術—

適塾記念会では、適塾顕彰事業の一環として、適塾が果たした役割や精神を皆様とともに考える「適塾講座」を平成20年度より開講しています。
適塾が育んだ合理的精神は近代日本の知識と技術の革新を支えました。
今年度の適塾講座では、そうした阪神地域の産業を支えてきた技術のなかでも、酒・燐寸(マッチ)・溶接といった私たちの生活に密接に関わるものを紹介することから、身近な技術のなかに阪神地域と世界市場とをつなぐ鍵を見いだします。

コーディネーター

古谷 大輔 (大阪大学大学院言語文化研究科准教授)

第1 講座

7月18日(土)
11:00~12:30

高橋 京子

(大阪大学総合学術博物館資料基礎研究系
(兼)大学院薬学研究科伝統医薬解析学分野
准教授)

薬食同源の 観点から見た酒



「赤玉ポートワイン」ポスター 大正11年(1922)
サントリー所蔵
(大阪大学総合学術博物館蔵書8より転載)

「酒は百薬の長」を
科学する

第2 講座

7月25日(土) 大石 高志

11:00~12:30 (神戸市外国語大学准教授)

燐寸の創造性と想像力

明治・大正期の阪神地域における輸出地場産業の形成



「神戸滞留のインド人ムスリム商人であった
エサボイ家の輸出用燐寸のラベル」
大石高志所蔵



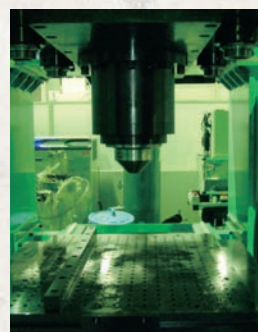
草野製燐所内部ノ景 1(北海道大学附属図書館所蔵)

第3 講座

8月1日(土) 藤井 英俊

14:00~15:30 (大阪大学接合科学研究所教授)

なんと、 鋼を溶かさず 接合する 摩擦攪拌接合



大荷重摩擦攪拌接合装置
(大阪大学接合科学研究所)

会場: 大阪大学中之島センター
(全3回) 開催時間帯・講義室にご注意ください

◎お申込み・お問合せ先/適塾記念会事務局 URL: <http://www.tekijuku.osaka-u.ac.jp>
住所: 〒560-0043 豊中市待兼山町1-13 大阪大学会館内 大阪大学適塾記念センター
電話: 06-6850-5016 FAX: 06-6850-5015 E-mail: kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp

「適塾記念会」 入会のご案内

適塾記念会は、1952年に創立され、その主な目的は、緒方洪庵や適塾門下生の業績を研究・顕彰すること、そして大阪における学問・研究の伝統を明らかにし、その上に立つ新しい学術・文化の成果を広くお伝えすることにあります。

このような目的のもとに本記念会では、会誌『適塾』、図録『緒方洪庵と適塾』の刊行や適塾門下生調査事業などを行ってまいりました。また、「特別展示」、「適塾講座」及び「適塾記念講演会」を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開するとともに、会員の方々を対象とした行事を企画しております。2011年度からは新たに適塾並びに緒方洪庵やゆかりの史跡などを巡る「適塾見学会」も実施しております。

ぜひお知り合いの方々をお誘いのうえ、ご入会いただきますようお願い申し上げます。

◎入会されると

会員には「会員証」と会誌『適塾』(年刊)をお送りします。「会員証」は入会された当該年度(3月末まで)有効で、これをお示しいただければ適塾の参観、「特別展示」の参観が何度でもできます。※大阪大学の学生は、適塾の参観、「特別展示」の参観が無料です(要学生証提示)。また、「適塾記念講演会」「特別展示」「適塾講座」等本会主催行事についてご案内させていただきます。ほか、国立国際美術館(大阪市北区中之島4-2-55)を団体料金で観覧できます(一部の特別展等については例外あり)。

◎入会されるには

普通会員の会費は、年間1口2,000円で、何口でもお申し込みができます。入会のお申込みは、適塾(TEL:06-6231-1970)または適塾記念会事務局(TEL:06-6850-5016)において受付しております。

第1講座

7月18日(土)
11:00~12:30

薬食同源の観点から見た酒 ~「酒は百薬の長」を科学する

薬物史から見る酒は美味なる嗜好品であり、古くから酒に薬物を浸し薬用とする薬酒剤が発達した。中国では酒醴(しゅれい)・薬酒と称され、屠蘇は有名である。我国最古の薬は酒で、それを用い治療したのが薬用の初めとされる。現在、酒(エタノール)は酒精剤、エリキシル剤などの浸出・溶解用や消毒・殺菌と広範囲に使用される製剤原料である。また「酒は百薬の長」とされる所以をフレンチパラドックスやQOL(Quality of Life)への効用などの観点から科学的に解説したい。

高橋 京子(大阪大学総合学術博物館資料基礎研究系(兼)大学院薬学研究科伝統医薬解析学分野 准教授)

富山大学薬学部卒業、大阪大学医学部附属病院薬剤師、カンサス大学薬学部研究員、大阪大学大学院薬学研究科助手などを経て現職。薬学博士、薬剤師、専門は伝統医薬解析学、薬用資源学、文化財科学など多岐に亘る。

第2講座

7月25日(土)
11:00~12:30

マッピ 燐寸の創造性と想像力 ~明治・大正期の阪神地域における輸出地場産業の形成

明治初期に欧州から伝播した燐寸(マッチ)は、迅速な技術導入を経て、阪神地域の一大地場産業に成長し、アジア向けの花形輸出品にもなりました。ここでは、こうしたマッチの躍進の過程で日本人の起業家や技師、神戸滞留のインド人や中国人の商人などによって発揮された創造性や想像力を、生産や流通などにおける、日本の在来の社会経済文化的な諸条件や伝統への接合と、インドのような新しい外国市場の特性に適應する革新性、2つの両立と兼備の文脈で、検証したいと思います。

大石 高志(神戸市外国語大学准教授)

1997年東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学、東京大学東洋文化研究所機関研究員、神戸市外国語大学助教授を経て、2007年より現職。専門はインド近現代史・環インド洋地域史。共著に「現代パキスタン分析:民族・国民・国家」(岩波書店)、「現代インド第1巻:多様性社会の挑戦」(東京大学出版会)など。

第3講座

8月1日(土)
14:00~15:30

なんと、鋼を溶かさず接合する ~摩擦攪拌接合

鉄鋼材料を溶かすことなく接合する新接合法である摩擦攪拌接合法が注目されています。摩擦攪拌接合法は、直径15mm程度の円柱状の工具を高速で回転させ、鋼に接触させることにより摩擦熱を発生させ、その熱で接合する方法です。この方法を用いると、接合部の強度が上がり、阪神大震災のような大きな震災が起こっても構造物が壊れるのを防ぐことができるばかりでなく、CO₂の発生量を減らし、高価なレアメタルを使用しなくても済むという夢の接合法です。

藤井 英俊(大阪大学接合科学研究所教授)

1965年、山口県生まれ。博士課程終了後、英国ケンブリッジ大学でResearch Associateを3年間務めた後、大阪大学接合科学研究所で助手、助教授、准教授を経て、2010年より現職。

※毎回必ずしも適塾に関する内容となるわけではありません。

■お申込み

定 員 50名(申込先着順)

受 講 料 【一般】4,500円(3回分) ※1回1,500円
【適塾記念会会員】(新規入会者を含む)
3,000円(3回分) ※1回1,000円

修了証書 全3回受講された方には、修了証書を交付いたします。

申込方法 ①下記「参加申込書」の記載事項をご記入のうえ、
FAXまたはE-mailにてお申し込みください。受付
確認後、受講決定の連絡をいたします。

締め切り：7月14日(火)17:00必着

(ただし、定員に達した時点で、締め切らせていただきます。)

②受講決定の連絡の後、受講料を下記の銀行口座に
お振り込みください。なお、振込手数料は、ご本人様
負担とさせていただきます。

□ 座 名 三菱東京UFJ銀行 茨木支店 普通預金 1502217

□ 座 名 義 〆オオサカダイガク シヤガクレンケイカ
大阪大学 社学連携課

■会場までのアクセス



大阪大学中之島センター

7/18, 7/25: 2F 講義室201

8/1: 3F 講義室301

大阪市北区中之島4丁目3番53号

TEL 06-6444-2100

http://www.onc.osaka-u.ac.jp

【電車によるアクセス】

阪神本線「福島」駅 徒歩約9分

JR東西線「新福島」駅 徒歩約9分

JR環状線「福島」駅 徒歩約12分

京阪中之島線

「渡辺橋」駅または「中之島」駅 徒歩約5分

地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅 徒歩約10分

地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅 徒歩約16分

【バスによるアクセス】

大阪市バス 大阪駅前バスターミナルより

(53系統)

→中之島四丁目(旧玉江橋)下車 徒歩1分

(75系統)

→田養橋 下車 徒歩2分

北港バス(中之島ループバス ぶらら)

淀屋橋(土佐堀通/住友ビル前)より

→大阪大学中之島センター前下車 徒歩1分

【第八回適塾講座 参加申込書】

以下にご記入の上、FAX→06-6850-5015 まで送信ください。

または以下の内容を、E-mail→kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp まで送信ください。

フリガナ				
氏 名	□ 適塾記念会会員 □ 非会員			
住 所	〒			
電話番号	Eメールアドレス			
受講希望の講義に ○印をご記入ください	全3回を受講する ☐	第1講座を受講する ☐	第2講座を受講する ☐	第3講座を受講する ☐